

曾於市 Soo CITY 話題の広場 Topics

曾於市の新しい顔です



左から西南月さん、柿内佑美さん、竹田愛さん

4月24日、末吉総合センターで曾於市観光協会の総会が開催され、第6代そお市レディーに竹田愛さんたけだめぐみに委嘱状が交付されました。

そお市レディーは、各種イベントや物産展などを通じて曾於市の広報PR活動を行います。竹田さんは「曾於市には、すてきな場所や美味しい食べ物がたくさんあります。そういった魅力を自分なりに伝えていきたいです」と抱負を語りました。

竹田さんの就任に伴い、第4代そお市レディーの柿内佑美さんかきうちゆうみが退任されました。柿内さんは「市内の様々なことを知ることができ、とても勉強になりました」と2年間の感想を述べました。

「ゾーン 30」開始式

「ゾーン 30」とは、通学路や生活道路が集中している区域の最高速度を時速 30kmに規制して、各種事故防止対策を行うものです。曾於市では、末吉小学校周辺が「ゾーン 30」に指定され、4月11日に末吉中央幼稚園で開始式が行われました。

浦嶋曾於警察署長は「末吉小学校周辺は通学路であり、住宅密集地です。歩行者優先で安全を守って欲しいです」と述べました。

式終了後には、「ゾーン 30」区域内の道路で、末吉中央幼稚園園児への交通安全教室が行われ、横断歩道の渡り方などを勉強しました。



「ゾーン 30」区域内を歩く園児たち

農業発展のために若い力を



新規就農者の皆さん

4月12日、市役所で新規就農者支援対策事業認定書交付式が行われました。

この制度は、曾於市の基幹産業である農業を担う新規就農者を確保支援するため、認定後2年間に渡って毎月5万円から15万円を支援する制度です。

今回は、12名（末吉5名、大隅5名、財部2名）が認定されました。

式では、市長から一人ずつ認定書が手渡され、激励の言葉があり、就農者の皆さんは、「自分の目標に向かって頑張ります」と力強く抱負を述べました。

叙勲伝達式

4月25日、市長室で、末吉町諏訪方の福嶋宏晴^{ふくしまひろはる}さんに「瑞宝双光章」^{ずいほうそうこうしょう}が伝達されました。

この章は、公務等に長年にわたり従事し、成績を挙げた方に内閣総理大臣から贈られる章です。福嶋さんは、長年教師として、鹿児島県の教育に尽力されました。

福嶋さんにとって、池田市長、中山副市長は教え子ということもあり、懐かしい再会に終始笑顔で過ぎてされ、「皆さまに支えられた長年の教員生活の集大成として、このような章を授章することができ、身に余る光栄と感激しています」と話されました。



叙勲を受けた福嶋さん（右から2番目）

柳迫小学校遺跡クラブ



森田校長から発掘について説明を受ける遺跡クラブの児童

5月14日、柳迫小学校の遺跡クラブが堂園遺跡（末吉町深川）の発掘現場で、土器や地層について勉強をしました。

遺跡クラブは、森田郁朗^{もり た いくろう}校長が県立埋蔵文化財センターから柳迫小学校へ赴任してきたことをきっかけとして、昨年の春に結成されました。現在は9名の児童が所属し、勾玉作りや学校付近の畑での土器観察を行っています。

3年生の橋口陽太^{はしぐちひなた}さんは「歴史が好きで遺跡クラブに入りました。通学中でも、おもわず土器を探してしまいます」と楽しそうに話しました。